

令和7年度 系島市立前原西中学校 8月号



学校だより

令和7年8月27日(水)

全校生徒 計727名

校長 光益 ゆかり

校訓 「希望」「実践力」「知性」

○学校教育目標

郷土を愛し、心豊かで心身共に逞しく、主体的に学ぶ実践力を身につけた生徒の育成

○令和7年度重点目標

自ら進んで学習に取り組み、自他を大切にできる生徒の育成

今年の夏休みは昨年に比べてさらに暑い日々が続きましたが、生徒のみなさんは元気に過ごしていましたか？今日から前期後半が始まります。暑さに負けず、何事にも前向きに取り組みましょう！

中学生の未来に贈るコンサート（全学年）

7月16日(水)、伊都文化会館において、「中学生の未来に贈るコンサート」が行われ、全校生徒が、九州交響楽団が奏でる美しい演奏を生で鑑賞する機会をいただきました。この事業は、平成17年度から始まり、各学校3年に一回、このような素敵な機会が与えられます。今までに延べ40万人以上の中学生が迫力あるオーケストラの演奏を聴いています。オープニング曲として「スターウォーズ」テーマ曲に始まり、一度は聴いたことがあるクラシック音楽から、日本各地の民謡を巧みに取り入れた作品まで、指揮者の坂入健司郎さんのわかりやすい解説を交えた、あっという間の1時間15分でした。また本校から3名の生徒が指揮者体験に挑戦し、とても楽しい優雅なひと時を過ごすことができました。



平和学習（全学年）

7月17日(木)に全校生徒を対象に、原爆投下の日、終戦の日について知り、平和の尊さを学ぶ、平和学習を行いました。動画を見た後で、平和な日々を作るために、自分たちにできることを考えることは何かについて班で交流しました。まずは周りの人と良好な関係を築くこと、いじめをしない・見過ごさない態度、思いやりのある声かけも平和への第一歩であること、世界のニュースに目を向けて、他国の文化や歴史を学び、違いを受け入れる姿勢を持つこと、暴力ではなく、冷静に話し合うことで解決する姿勢を持つことなどの意見として出されていました。

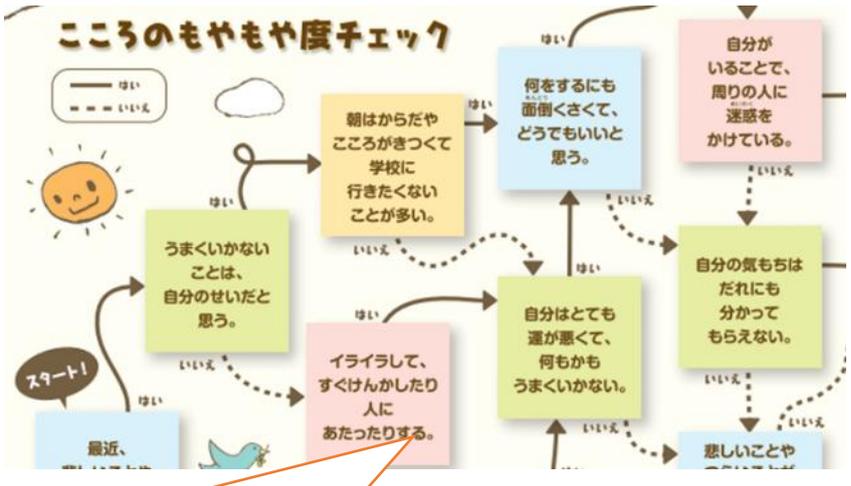
互いを思いやるやさしい行動の積み重ねが心の平穏を保ち、社会全体の平和につながります。海外に

目を向けると、紛争や戦争の惨劇を伝える報道が後を絶たず、大変心が痛みます。「平和」は遠い世界の話ではなく、日常生活における自分の行動にあることを意識し、みんなが行動できれば、きっと真の平和な世界が築けると信じています。将来を担うみなさんの、思いやりあふれる行動に期待しています。

いのちをたいせつにする授業（全学年）

本校では生徒自身が心の変化や危機に気づき、身近な信頼出来る大人に相談できる力を培うとともに、児童生徒が安心してSOSを出すことのできる環境の整備を目的とし、今年度より年間3回、「いのちを大切にせる授業」を実施する予定です。7月18日（金）はその第1回目でした。

ここでは、前向きな気持ちになれないとき、どのように気持ちを切りかえたかについて、自分で考えたり、班内で交流したり、本校のスクールカウンセラーである長野先生のお話を聞いたりすることで、自分なりの心の向き合い方があることに気づくことができたようでした。



北九州市が作成した「こころのもやもや度チェック」をもとに、現在の心の状態に目を向け、周りとの交流を通していろいろな気持ちの人がいることに気づきました。

8, 9月の主な予定

8月	27	水	前期後半始めの会（給食なし）
	28	木	夏休み課題テスト 期末考査前部活動中止～9/4
9月	3	水	期末考査（～9/5）
	13	土	糸島区スピーチコンテスト 中体連新人筑前地区（陸上競技：博多の森）
	15	月	敬老の日 2年修学旅行（～9/17）
	18	木	2年振替休業日
	25	木	中総体（駅伝競走：博多の森）